

令和4年9月27日 不採択

国に対し、「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」提出に関する請願について

(趣旨)

新型コロナ危機やウクライナ危機・円安の影響による物価高騰など景気が見通せない中で、2023年10月からのインボイス制度（適格請求書等保存方式）実施に向け、2021年10月からインボイス発行事業者の登録申請が始まっています。

免税事業者を取引から排除しかねないインボイス制度は、事業者間の取引慣行を破壊し、免税点制度を実質的に廃止するものです。仕入れや経費に含まれる消費税を価格や単価に転嫁できなければ、ベンチャーもフリーランスも育ちません。

コロナ禍で時短・自粛営業を余儀なくされ、また物価高騰で地域経済は疲弊する下で、中小企業・自営業者の経営危機が深まっており、インボイス制度に対応できる状況ではありません。多くの中小企業団体や税理士団体も「凍結」「延期」「見直し」を表明し、現状での実施に踏み切ることに懸念の声を上げています。

新型コロナ危機・物価高を克服し、新しく構築すべき経済・社会においても、地域に根差して活動する中小事業者の存在が不可欠です。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

(請願事項)

消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を採択し、政府に送付していただくこと。